

松山市の議会改革や、さまざまな独自の取り組みを紹介します

政策研究会の取り組み

市民の多様な意見を議会自らが主体的に市政に反映し、政策立案型議会への機能強化を図るため、松山市議会基本条例に基づき、平成28年4月に「松山市議会議員政策研究会」を設置して以来、議員提案の政策条例の策定や市長に対する政策提言、および議会改革に関する課題など、議会活性化について議論を重ねています。

政策研究会の仕組み

政策研究会は、各会派の代表者および無党派議員の代表者で組織し、(1) 議員提案の政策条例の策定に関すること。(2) 市長に対する政策提言に関すること。(3) 議会改革に関すること。について調査研究を行います。政策研究会には、専門部会や議会改革部会が設けられ、より深い専門的・集中的な議論を行います。

主な決定事項

- 「松山の地酒の普及並びに食文化の継承及び振興に関する条例」の制定（平成29年6月定例会）
- 「松山市がん対策推進条例」の制定（平成31年3月定例会）
- 「本庁舎周辺市有地の将来的グランドデザインに関する提言書」を市長に提出（令和2年3月）
- 「松山市議会BCP（業務継続計画）」の策定（令和3年11月）
- 議会改革部会で議会の活性化や機能充実の方策について協議を進める

松山市議会観光振興議員連盟の活動

松山市における観光振興を積極的に推進し、本市の発展に寄与することを目的として、平成20年4月に松山市議会観光振興議員連盟を設立し活動しています。

観光振興議員連盟

- ・おもてなし事業
- ・東京ヤクルトスワローズ松山キャンプ
歓迎事業
- ・松山まつり参加事業
- ・広域観光推進研修会への参加
(愛媛県市議会観光振興議員連盟主催)
- ・広域産業観光ルートマップの作成協力
(愛媛県市議会観光振興議員連盟主催)



毎年、松山まつり「野球拳おどり」などに参加してイベントの魅力、連盟の活動を発信

クルーズ客船「ダイヤモンド・プリンセス」
寄港の際には議連法被をまとい歓迎

